

謝礼トシテ併來都市發展ノ犠牲者タル小作人ニ對スル
 慰藉料トシテ應命ノ所謂作離料ヲ提供スルハ社會正義
 ノ觀念ヨリ当然ノ事ト思考サル、モ實際ニ於テハ前述
 ノ如ク北九州各市ニ於ケル區劃整理ニ於テハ縣市當局
 ハ先例トナル事ヲ恐レテ多少立毛補償額ヲ増加スル程
 度ニ止メ作離料ヲ支給セシメサル方針ヲ取リツツアリ
 且ツ法規上ヨリ見レバ

(三)
 耕地整理法第十八條借地ニ付耕地整理施行ノ爲借借
 ヲ爲シタル目的ヲ達スルコト能ハザルトキハ借借人ハ
 契約ノ解除ヲ爲スコトヲ得
 前項ノ場合ニ於テ借借人ハ整理施行者ニ對シ解除ニ依
 リ生シタル損害ノ補償ヲ請求スルコトヲ得、但シ整理施
 行者ハ規定ノ定ムル所ニ依リ借借人ニ對シ求償スルコ

トヲ得トアルニヨリ區劃整理ニ依リ借借ヲ爲シタル目
 的ヲ達スル能ハザル場合ニハ小作人ハ區劃整理組合ニ
 對シ損害ノ補償ヲ請求スル権利アリト解スルヲ得ベシ、
 但シ此ノ條文ヲ擴張解釈シ換地ハ耕作スルモ従来ノ面
 積ニ比シテ減少シタル遺地ニ對シ契約ノ一部解除ト看
 做シテ遺地ノ損害賠償権アリヤ疑問ナルモ余ハ積極的
 ニ解釈シ民法ノ規定ニ從ヒ通常生ズベキ損害及將來豫
 見シ得ベキ遺地ノ損害ノ賠償ヲ區劃整理施行者ニ對シ
 請求シ得ベキモノト信ス

(四)
 又遺地ニ存スル立毛ニ付テハ耕地整理法第二十七條整
 理施行者ハ耕地整理施行ノ爲ニ必要アルトキハ整理施
 行地区内ノ作物又ハ木石等ヲ移轉シ除却シ又ハ破毀
 スルコトヲ得、但シ之ニ依リ生シタル損害ハ之ヲ補償ス